

法人沿革

昭和56年11月 無認可保育所 太陽の子保育室 開園
 平成12年12月 社会福祉法人陽光福祉会 認可
 平成13年4月 太陽の子保育園 開園
 平成25年4月 あおぞら保育園 開園
 平成26年4月 あおぞら保育園 定員変更
 平成26年12月 あおぞら保育園 新園舎完成
 平成29年8月 発達支援Kiitos羽村 開所



保育の基本方針

保育の基本方針は「保育所保育指針」に依拠した上で
 職員は、子どもや家庭に対してわけへだてなく保育を行うこと、そして、
 人権を尊重しプライバシーを保護することを
 基本原則として保育に臨みます。
 さらに児童の最善の幸福を願うため職員は、
 子どもの心を大切に、
 常に子どもの視点に立って接していきなで、
 子どものもてる可能性を、子ども自身の力で開花させていく
 保育の実践に全力を注ぎます。
 そのため、職員は以下に掲げる7つの視点を持ち、
 よりよい保育のために日々努力研鑽を行っていきます。

1. 子どもをひとりの人間、人格者として認める
2. 子どもの立場・視点に立って物事を考え共感できる
3. 子どもの自尊心を傷つけたり、見下したりしない
4. 子どもと共に成長しようとする前向きな姿勢
5. 大人のものさしで善悪の判断をしない
6. 明るく優しいおらかな心
7. 子どもの心をよく理解し、子どもの言葉に耳を傾ける

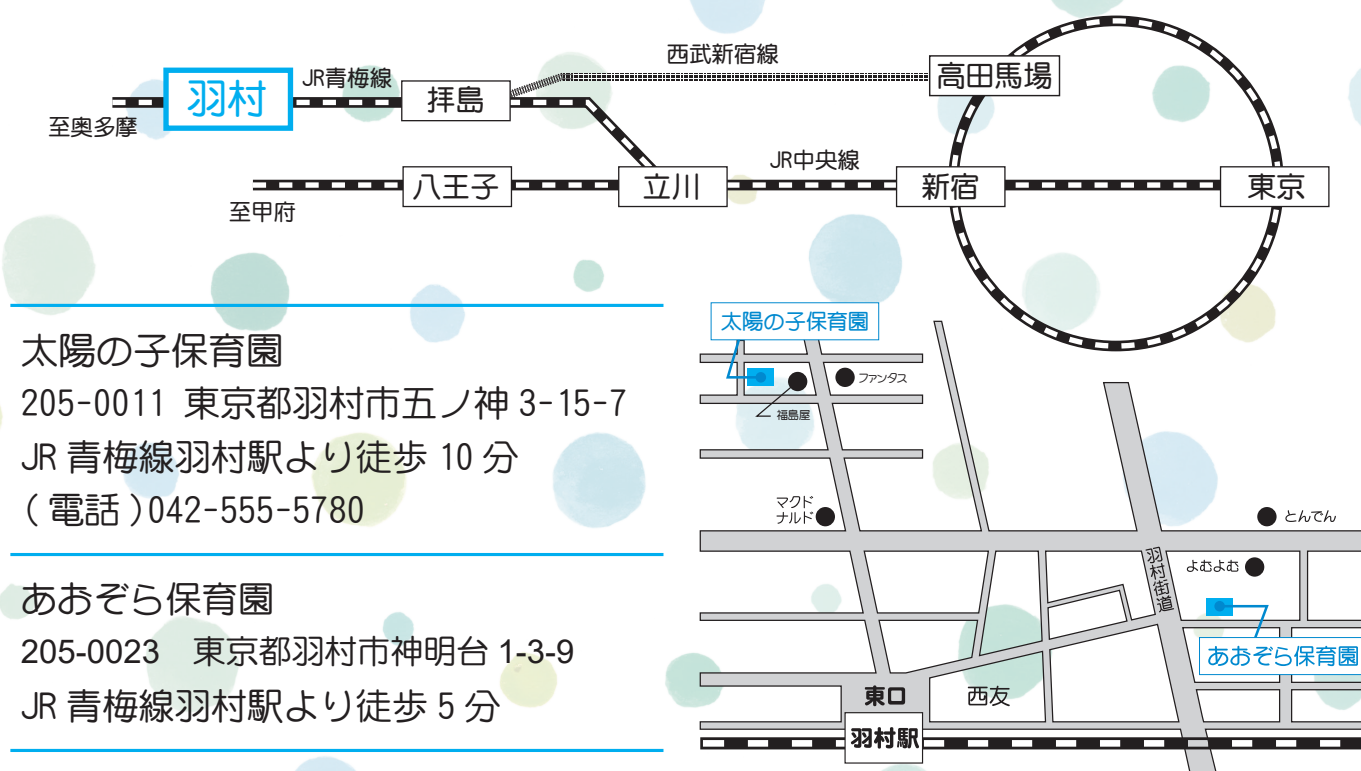
保育の目標

丈夫な身体と
 豊かな心を育てる

1. 個性豊かな子ども
2. 情緒豊かな子ども
3. 思いやりのある子ども
4. 何事にも挑戦できる子ども
5. 主体性・自主性のある子ども
6. 自分の意思をはっきり伝えられる子ども
7. あいさつができる子ども



交通案内・地図



採用案内

社会福祉法人 陽光福祉会

太陽の子保育園

<http://taiyonoko.sunshine.ed.jp>

あおぞら保育園

<http://aozora.sunshine.ed.jp>

就職受付窓口

[担当] 太陽の子保育園：大庭

東京都羽村市五ノ神 3-15-7

042-555-5780

info@sunshine.ed.jp

見学や電話・メールでの質問は
 お気軽にどうぞ



一人ひとりの子どもたちにとって、
何が最良の保育であるかを
職員全員で考え、行動する保育園です。

子どもとともに成長したい学生のみなさん、
私たちと一緒に働いてみませんか。

安心安全な環境の中、市内の豊かな自然とともに、
毎日のびのびとした保育を行っています。

今日はどこにお散歩に行こうかな。友達と思いきり体を動かして、すごい発見をたくさんして、たくさん笑って、本当に毎日が忙し!!

自然の中には面白いことがいっぱい。感じたこと・思ったことを先生に話さないと。話が苦手なら絵画・制作で表現しようかな。雨の日の運動あそびや音楽も楽しみの1つ。菜園活動や調理保育はかなり上手になったよ。虫はちょっと怖いけど…。

おいしい給食をみんなと一緒に楽しく食べて、お着替えはちょっと苦手だけど、先生も応援してくれてるし、自分なりに頑張ってみよう。

今日もたくさんあそんだし…それではおやすみなさい……



乳幼児期は人生の基盤を育てる大切な時期です。
だからこそ、「何かができるようになる」ことではなく、
「何を感じるか」を大切にしたい保育を目指しています。

散歩・園庭遊びを
中心に、様々な活動に
取り組んでいます



●毎月の行事

お誕生日会 菜園活動 調理保育 運動遊び 音楽指導 避難訓練

●年間行事

親子遠足 夏まつり 運動会 お楽しみ会 卒園式 子どもの日会 セタ会 プール
夏を楽しむ会 遠足 お餅つき お店屋さんごっこ 節分の日会 ひな祭り会 お別れ遠足



保育の環境にとってもっとも大切なものが職員です。
そのため陽光福祉会では職員の保育力アップに力を入れています。

ともに考えあう会議制度

園内ではいろいろな会議を行っています。それらはできるだけ少ない人数で、しっかりと話し合いが出来るような会議になるよう取り組んでいます。新人・ベテランの壁をなくし、様々な意見を出し合い、子ども一人ひとりの保育についてみんなで考えていきます。



新人の職員には担当職員がつきます

新人の頃は何かもが初めてで、楽しいことや感動することたくさんあるけど、不安や悩みもいっぱいあります。そのような悩みを一人で抱え込まず、共有できるようにするため、担当の職員が必ず1名つきます。



多様な研修制度

子どもとともに保育士が成長していくため、毎月、様々な専門家をお呼びして園内研修を実施しています。また、毎月多くの職員が園外研修にも参加しています。

食育活動



子どもにとっての食事は、心身の発達だけでなく、情緒面の発達にも大きな影響を与えます。栄養のバランスはもちろんのこと、みんなで会話を楽しみながら食べるからおいしい、みんなで同じものを食べるからおいしい、という食卓を囲むことの大切さを、毎日の「食」の保育の中で伝えています。さらに食は、栄養・農業・環境・科学・文化・環境・経済など多様な情報があり、それはただ断片的な知識ではなく相互に関連していて、学びの対象としては非常に優れています。加えて、栽培・買い物・調理などは「見通しをもって物事をすすめる力」の育成にも大いにつながり、みんなで協力して取り組みその成果としておいしく食べられる経験は他に得難いものといえます。そのため保育園では様々な取り組みを通じて食育活動を実践しています。

見学は随時受け付けています

ぜひ保育の様子を実際に見てください。
質問などにも丁寧にお答えします。



見学をご希望の方は太陽の子保育園までお電話ください。
また、電話やメールでの質問・お問い合わせもお気軽に

男性保育士も
大歓迎です



電話 042-555-5780

メール info@sunshine.ed.jp

保育園の様子はホームページでも見るができます。
興味がある方はぜひ見てくださね。



<http://sunshine.ed.jp> 太陽の子保育園 または あおぞら保育園と検索すればできます。



太陽の子保育園・あおぞら保育園では、インクルーシブな保育環境の構築を目指し、日々保育に取り組んでいます。そのため園内では発達支援に関わる研修や職員間での勉強会を定期的に行い、保育力アップに励んでいます。「インクルーシブ保育」に興味がある方は、ぜひ保育園にあそびに来て下さい!!